

市民向け 講演会・公開討論会

大衆文化を 資源として捉え直す レコードからアニメへ

音楽と私たち聴衆が取り結んできた豊かな関係について数々の刺激的な著作を発表されてきた渡辺裕氏（東京音楽大学教授、東京大学名誉教授）を迎え、文化と資源についてご講演いただきます。その後、本研究センターの石田美紀准教授がアニメ中間素材のアーカイブ活動について発表し、渡辺氏、アニメ・アーカイブ研究センター共同代表キム・ジュニアン准教授、石田准教授の3名で、アカデミズムと大衆文化、アーカイブと文化資源の関係について討論します。

定員 **100名**
(先着順)

事前申込み不要
参加費無料

日時

2019年
12月21日(土)
13:30~15:30

場所

新潟大学 駅南キャンパス
「ときめいと」講義室A・B

新潟市中央区笹口1丁目1番地 プラカ1 2階
Tel: 025-248-8141

対象

企業・自治体・大学を問わず、
本学の取組に興味関心がある方は
どなたでもご参加いただけます。

プログラム

13:00~13:30 受付

13:30~13:35 開会挨拶

13:35~14:20 講演

渡辺 裕 氏 (東京音楽大学教授、東京大学名誉教授)

『「文化資源」としてのレコード：変容する感性と
うつろいゆく価値のはざまで』

14:20~14:45 報告

石田 美紀 (新潟大学人文社会科学系 (人文学部) 准教授)

「大学でアニメ中間素材を保存し研究すること：
アニメ・アーカイブ研究センターとは」

14:45~14:55 休憩

14:55~15:25 討論

渡辺 裕 氏 (東京音楽大学教授、東京大学名誉教授、文学博士)

石田 美紀 (新潟大学人文社会科学系 (人文学部) 准教授)

キム ジュニアン (新潟大学人文社会科学系 (人文学部) 准教授)

15:25 閉会挨拶



真の強さを学ぶ。
新潟大学
NIIGATA UNIVERSITY



問合せ

新潟大学環東アジア研究センター

TEL: 025-262-6437 (平日 9:00~17:00) E-mail: arc_info@adm.niigata-u.ac.jp URL: <https://www.arc.niigata-u.ac.jp/>



市民向け 講演会・公開討論会

大衆文化を資源として捉え直す レコードからアニメへ

講師



東京音楽大学教授、東京大学名誉教授

渡辺 裕 (わたなべ ひろし)

博士（文学）、『聴衆の誕生ーポストモダン時代の音楽文化』（1989）でサントリー学芸賞、『文化史のなかのマーラー』（1990）で音楽執筆者協議会クラシック部門新人賞、『日本文化 モダン・ラプソディ』（2002）で芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞、『歌う国民』（2010）で芸術選奨文部科学大臣賞受賞。2013年春、紫綬褒章受章。

討論者

新潟大学
人文社会科学系（人文学部）准教授
**石田 美紀
(いしだ みのり)**

博士（人間・環境学）、アニメ・アーカイブ研究センター共同代表。『密やかな教育ーくやおい・ボーイズラブ 前史』（2008）で第12回新潟大学人文科学奨励賞阿部賞受賞。"Sounds and Sighs: "Voice Porn" for Women" in Shōjo

Across Media Exploring "Girl" Practices in Contemporary Japan (2019)、『アニメソング論ーアニメと歌の関係』（『アニメ研究入門 応用編』2018）など、現在は音声からアニメを研究している。

新潟大学
人文社会科学系（人文学部）准教授
**KIM JOON YANG
(キム ジュニアン)**

アニメ・アーカイブ研究センター共同代表。著書に『イメージの帝国、日本列島上のアニメーション』（2006年、日本国際交流基金ポラナビ著作賞受賞）、『Pervasive Animation』（共著、2013年）他。現在、イギリスで発行される学

術誌『Animation: An Interdisciplinary Journal』及び日本のポピュラーカルチャー専門学術誌『Mechademia: Second Arc』のアソシエイト・エディター。

新潟大学環東アジア研究センターとは

新潟大学環東アジア研究センター

新潟大学環東アジア研究センターは、新潟大学の全学共同教育研究組織の一つです。この組織は、環東アジア地域の社会的ニーズに直結し、近未来の社会の構築に資する融合的研究活動を行うことを目的としています。また、かかる研究活動に密接に関連する、人材育成への支援や広報活動も行っています。これらの活動により、新潟大学が東アジアとそれを取り巻く地域（環東アジア地域）の発展と平和に寄与することを推進していきます。アニメ・アーカイブ研究は本センターが支援する研究活動のひとつです。

アニメ・アーカイブ研究センター

2016年4月に発足したアニメ・アーカイブ研究センターは、アニメ演出家渡部英雄氏より管理と保存を一任された1970年代から90年代末までのアニメ中間素材（シナリオ、絵コンテ、各種設定集、原画、セル画）である「渡部コレクション」および、ガイナックス社から委託された劇場アニメ『王立宇宙軍 オネアミスの翼』（監督山賀博之、1987年公開）の中間素材を、デジタルスキャンし、整理分析してきました。これらのアニメ中間素材とそのデジタルデータを研究（国内外のシンポジウム開催及び参加、論文の出版）、教育（「表現プロジェクト演習Ⅱ」2016年度第二学期より開講）、社会貢献（新潟、シンガポール、東京・八王子、スウェーデンにおける『王立宇宙軍』中間素材展開催と協力）の領域において積極的に活用し、国内外の学術界並びにアニメーション業界から高い評価を得ています。

アクセス



新潟駅南口から徒歩3分。

- JR東京駅からJR上越新幹線で約2時間
- JR大宮駅からJR上越新幹線で約1時間30分
- JR長岡駅からJR上越新幹線で約30分
- JR新潟大学前駅からJR越後線電車で約25分

専用・提携駐車場はございません。

お越しの際は、公共交通機関または近隣の有料駐車場をご利用ください。

